

第12回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会会議録

- 日時 平成31年3月5日（火）午後3時00分
- 場所 遠軽町役場 3階中会議室
- 出席者 別紙のとおり
- 会議内容

1 開会

＜事務局＞

本日は横田委員、平野委員、高橋委員の欠席報告がありました。
尾中委員から推薦のありました藤田正明委員でございます。
青年会議所の橋口委員の代理で現理事長の堀田様が出席いただいております。

2 議題

（1）（仮称）えんがる町民センターの施設名称について

説明：地域拠点施設準備室 今井参事

| 説明要旨 |
|---|
| <p>前回会議で協議の結果「遠軽町芸術文化交流プラザ」と提案することとなりました。2月15日開催の（仮称）えんがる町民センター建設基本設計等検討委員会において、提案内容を審議した結果、提案のとおり選定されました。</p> <p>2月19日、20日及び27日に開催された遠軽町議会各常任委員会において、次の資料（別紙1）を配布し、ご意見を伺ったところ、全ての常任委員会で施設名称案のとおり了承され、「遠軽町芸術文化交流プラザ」を施設名称として決定することとなりました。</p> <p>正式に施設名称として決定するのは、新たに制定する設置条例が議会に議決されてからとなります。</p> <p>今後については広報、ホームページ等でPRしていきたいと考えています。</p> <p>なお、平成31年度予算に係る工事名等は、条例制定前ですので当面は「（仮称）えんがる町民センター」で進めていくこととなります。</p> <p>また、この組織の名称について、条例制定時期に合わせて変更するか、そのまま進めていくかは、事務局で判断させていただきたいと思っております。</p> <p>参考までですが、全国公立文化施設協会に加入している施設は約2,200館あります。その中で「芸術文化交流プラザ」とつく名称が1つもありませんでした。似た名称では「芸術文化交流館」、「芸術文化交流センター」、「芸術文化施設」と3か所ありました。今回の遠軽町の「芸術文化交流プラザ」は新しい名称になりました。</p> |

【意見】

| 発言者 | 内容 |
|------|------------------|
| 伊藤会長 | 別紙1についてご意見ありますか。 |
| 委員 | なし |

(2) 愛称募集について

説明：地域拠点施設準備室 今井参事

| 説明要旨 |
|---|
| <p>「遠軽町芸術文化交流プラザ」愛称募集要項（案）別紙2について全体を説明しまして、1つずつご意見を伺いたいと思います。 （別紙2説明）</p> |

【意見】

| 発言者 | 内容 |
|--------|--|
| 事務局 | 1趣旨の部分について、PRしていくために付け加える文言はないか、修正するところがあればご意見を伺いたいと思います。 |
| 本間委員 | これで十分伝わると思います。 |
| 伊藤会長 | 他になれば、趣旨はこれで進めたいと思います。 |
| 事務局 | 2募集事項ですが、愛称1点でよいか。他では3点まで募集するところがあります。 参考2をご覧ください。他自治体施設におけるにおける公募採用者への賞品についてですが、札幌文化芸術劇場では全国公募で2,503件、長野県上田市では1,649件、愛知県豊橋市では5,410件の応募があります。期間は1か月～2か月で、多くの応募がある状況です。道の駅のときは約600件応募がありました。 件数が増えてきますと、選定作業が大変になってきます。そこで応募1点とするか、増やすかご意見を伺いたいと思います。 |
| 伊藤会長 | 全国に募集するので何点と増やせば莫大な量になると思います。なので1点でいいのではないのでしょうか。 |
| 秋田委員 | 道の駅のときの600件は大変でした。1点でいいと思います。 |
| アドバイザー | 愛称は日本語系、キラキラ系、アイヌ語系の3つになるかと思います。遠軽ではどこを選ぶのか。 それとシンボルマークをどうするか。愛称とシンボルマークは相まってないといけません。最初に愛称を募集して、愛称が決まってからシンボルマークを募集するのか。愛称とシンボルマーク一緒にすると、この愛称にはこのマークという選定ができます。チラシ等でもシンボルマークを入れますので、愛称とシンボルマークは一緒に公募した方がいいと思います。 |
| 宮崎副会長 | シンボルマークの話は会議で一度も出たことがありません。道の駅はどうですか。 |
| 事務局 | 名称は決まっています。ロゴマークは今後指定管理者の方で検討していく予定です。名称が決まっている形でロゴマークを決める流れです。 当初ロゴマークを公募という話がありましたが、オリンピックの時にあったように似たようなデザインがあって問題になったことを考え、専門の会社で進めていく考えです。 |
| アドバイザー | デザイン系の学生はいいものを書きます。いいものを選定してネットで調べればいいです。 |

| | |
|--------|---|
| 大西委員 | 同時進行で両方公募した方がいいと思います。 |
| アドバイザー | 愛称だけでも、シンボルマークだけでも、両方でも応募できる形がいいと思います。 |
| 事務局 | 実施設計は終わっていますが、外観の色等が決まっていません。工事を進めていく段階で決めていく予定です。その中でシンボルマークとうまくマッチングするかどうかということがあります。 |
| アドバイザー | 館内の案内板等にもシンボルマークを入れます。先に決まっているとシンボルマークを入れることができます。 |
| 大西委員 | 建物の色等が決まる時期はいつ頃ですか。 |
| 事務局 | 内装も含めて、来年の今頃になると思います。 |
| 伊藤会長 | シンボルマークを合わせた色を決めることもできます。 愛称とシンボルマークを一緒に公募するか、しないかでも趣旨、内容が変わってきます。 別にすると手間になります。一緒に公募するのはどうでしょうか。 |
| 本間委員 | 一般的にはどうですか。公募するのか、専門家に依頼するのか。 |
| アドバイザー | プロに依頼すると数十万のお金がかかります。公募でデザイン系の学生はいいものを考えます。 |
| 秋田委員 | 指定管理者が専門家を頼むと大変になるので、公募の方がいいのではないかと。 |
| 宮崎副会長 | シンボルマークを考える人は、愛称があった方が、イメージが湧くものではないですか。 |
| アドバイザー | 応募する人は「遠軽」をイメージすると思います。愛称とは関係ないと思います。 |
| 宮崎副会長 | 愛称とシンボルマークは関係あると思いますけど。 |
| アドバイザー | 街に何かあるとか、歴史とか調べたりすると思います。 |
| 藤江委員 | 街の特色にあった要素をデザインすると思います。4つの地区があるから、そこは難しいと思います。 |
| 伊藤会長 | 盗作の件があったので、ここで選んだものが盗作だったら大変なことになる。 |
| 藤江委員 | 街の特色がデザインされていけば盗作にはならない。 |
| 伊藤会長 | 後から問題が出ては困ります。範囲を広くしない方がいいような気がします。ただ全国発信をするとPRになる。 愛称とシンボルマークを一緒に募集するか。愛称を単独で募集して、シンボルマークは要らないとするか。 |
| 大西委員 | シンボルマークはあった方がいいと思います。一緒に募集した方がいいのでは。 |
| 事務局 | 選考で気になることがあります。愛称については検討協議会の中で選考してもらおう考えでしたが、シンボルマークはデザイン、色使い等、プロの見たい目もあるので気になります。 |
| アドバイザー | 委員の皆さんで決めればよいと思います。 |

| | |
|--------|--|
| 秋田委員 | 道の駅のときはプロのアドバイスをいただいて決めていたと思います。 |
| 事務局 | プロの方の意見として、公募はしない方がいいという意見でした。 |
| 秋田委員 | こういうのは選考が難しいです。 |
| アドバイザー | 話し合いをしていると、シンボルマークができてキャッチコピーが大事になってきます。キャッチコピーができると、包装に使用したり宣伝にもなります。 |
| 事務局 | それでは確認します。 2の募集事項については、愛称1点とシンボルマーク1点を追加することで、どちらか1点でもいいですし、両方でも応募できることでいいですか。 |
| 委員 | 異議なし |
| 事務局 | 3募集方法は公募で、次に4応募資格ですが、日本国内在住の方で年齢制限なしでいいですか。 |
| 委員 | 異議なし |
| 事務局 | 5応募方法ですが、シンボルマークが追加されましたので、シンボルマークに対応した内容に直します。 6使用文字は愛称でしようされる文字です。各種記号はハートマーク等です。シンボルマークには色についても記載することになります。 |
| 藤江委員 | 大きさはどのくらいですか。 |
| 本間委員 | 枠を決めてその中に書いてもらえばいいと思います。 |
| 事務局 | シンボルマーク部分のカラー、大きさ等必要な部分を要項に加えます。 7応募締切は空欄にしていますが、想定していたのが4月上旬の元号が発表された後にしようと思っていました。他の自治体の応募期間は1か月程度が多いです。それを考えると5月の連休明けくらいになります。シンボルマークの募集が追加されましたので、募集期間をもう少しとった方がいいのか、ご意見いただければと思います。 |
| 藤江委員 | 2か月くらいでいいと思います。 |
| 事務局 | 応募締切は2か月でいいですか。 |
| 委員 | 異議なし |
| 事務局 | 4月上旬から募集を開始して2か月とします。6月発表を予定していましたが、9発表については、8月か9月頃と修正したいと思います。 |
| 井上委員 | PRはどのようにしますか。 |
| 事務局 | 町内に関しては、公共施設にチラシを配布するのと、各学校に配布したいと考えています。全国向けについてはホームページと公募ガイド等に無料で掲載していただけるように考えています。 9発表のところにアンダーラインの採用者には記念品の贈呈とあります。参考1は道の駅のときの記念品となります。名づけ親証明書の木製盾と名刺100枚、名刺入れ、特産品詰め合せ1万円分、記念写真を渡しています。命名式を開催して採用者に渡しています。 参考2はですが、最近の採用者への賞品の傾向ですが、現金が多くなってきています。札幌市では最優秀賞10万円、岩手県久慈市では最優秀賞3万円 |

| | |
|--------|--|
| | で、高校生以下は図書カード3万円分、宮城県白石市では子育て支援・多世代交流複合施設利用パスポートと白石産米 玄米 30kg。 遠軽と似た施設でみると、長野県上田市では最優秀賞5万円と開館記念事業ペア招待券を渡しております。遠軽の予算については10万円要求しております。愛称とシンボルマークで分けますと5万円ずつとなります。 賞品目当てで募集する方がいます。 |
| 本田委員 | 魅力があるのは現金だと思います。 |
| 伊藤会長 | 賞品がいいのか。賞金がいいのか。他の自治体は賞金の方が多いいみたいです。 |
| 大西委員 | 賞金、賞品以外のものはありますか。ありきたりな気がします。建物に関連する何かないですか。 |
| 本田委員 | 募集が全国です。応募する側からみると何が魅力か。 |
| 事務局 | 募集の際に賞品は載せたいです。 |
| 高桑委員 | 1人ではなく何人かにはできますか。例えば参加賞とかです。 |
| 伊藤会長 | 最優秀賞、優秀賞、参加賞があります。 |
| 本間委員 | 最優秀賞3万円ずつで6万円、残り4万円を分けることができます。 最優秀賞は選んで、他は抽選でいいと思います。 |
| 事務局 | 道の駅のときは総額2万円でした。特産品で約1万円でした。特産品の中身に関しては観光協会で選定していただいています。採用者に喜ばれ、カレーは美味しいと言っていました。 参考2の岩手県久慈市は最優秀賞3万円、参加賞5名記念品とあります。 |
| アドバイザー | オープン記念式典に招待して、記念品を渡すことができると思います。 |
| 秋田委員 | 全国募集なので遠い所だと旅費が高くなります。 |
| 宮崎副会長 | 予算が組みにくくなります。 |
| 大西委員 | オープン記念式典でセレモニーを行うとなった場合、仮に遠くの方が採用になったとき、遠軽に来ていただいてセレモニー出してもらおうとPRにもなりません。旅費を別に予算つけてもらうことは可能でしょうか。 |
| 井上委員 | 子どもが採用になることがあるので難しいです。 |
| 大西委員 | オープニングでセレモニーを行うと演出的効果はあると思います。 |
| 本田委員 | オープニングはまだ先の話なので、別に考えていいと思います。 |
| 大西委員 | 今回は募集で、オープニングはその時に考えることでいいです。 |
| 本間委員 | 久慈市のように、最優秀賞と参加賞を分けて考えて、参加賞を何名にするか。参加賞は抽選でいいと思います。 |
| 本田委員 | 参加賞も魅力の1つになります。最優秀賞が取れなくても参加賞があれば応募する方がいると思います。 |
| 井上委員 | 何か賞えるかもしれないというものがあっていいと思います。 |
| 伊藤会長 | 意見をまとめると、オープニングセレモニーは別に考えるという事でいいですか。 |
| 委員 | 異議なし |
| 伊藤会長 | 賞と賞品をどうするかになります。 |

| | |
|-------|--|
| 高桑委員 | 最優秀賞は愛称とマーク1名ずつ、3万円の賞金。優秀賞は2名ずつ1万円の賞品でどうでしょうか。 |
| 事務局 | 確認しますと、最優秀賞は愛称とマーク1名ずつ、各3万円の賞金。優秀賞は2名ずつ各1万円の特産品で、オープニング招待は記載しないで、別で検討するという事で考えていきます。 |
| 井上委員 | 札幌市のように、複数名採用者が出た時のことを記載しないとダメです。 |
| 本間委員 | 複数の場合、せっかく選ばれたのに抽選で落とされたら残念です。それなら分けた方がいいと思います。 |
| 事務局 | 道の駅の募集のときも同じ名前が複数あることがありました。 |
| 事務局 | 優秀賞をやめて、参加賞にする方法があると思います。 |
| 高桑委員 | 参加賞は抽選ですか。 |
| 本間委員 | 抽選の方がいいと思います。もしかしたら当たるかもしれないというのがあります。 |
| 高桑委員 | その方がいいかもしれません。 |
| 本間委員 | 参加賞は2人ではなく、予算内でできるだけ多い方がいいと思います。 |
| 宮崎副会長 | 金額を抑えて、少しでも多くの方に渡すのはいいと思います。 |
| 高桑委員 | 4,000円を各5名くらいでいいかもしれません。 |
| 事務局 | 久慈市を参考に、最優秀賞を1名ずつ、参加賞を5名ずつで特産品4000円分、高校生以下は図書カードでいいですか。 |
| 委員 | 異議なし |
| 事務局 | 要項の10 その他、11 応募先・問合せ先はこの通りでいいかと思います。意見いただきました開催要項について、4月頭ころに出さなくてはなりません。事務局で直して協議会にかけずに進めていいですか。 |
| 委員 | 異議なし |

(3) 遠軽地区都市再生整備計画について

説明：地域拠点施設準備室 今井参事

| 説明要旨 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 国土交通省と協議が終わり、正式に受理された。31年度から5年間で計画を実施します。 別紙3 2枚目の①SL等移設事業と③鉄道広場整備事業は1つの事業だったが、国との協議の結果SL、ラッセル、転車台等移設については提案事業となった。 ②の駐車場整備事業は福祉センターと高齢者センターを解体して駐車場に整備すること、図書館駐車場の拡張の事業となっている。 ③は西町駐車場に①で移設したSL等を置き鉄道広場とする事業です。 ④は図書館を改修し、読書環境を整備する事業です。 ⑤は岩見通南2～4丁目の道路改築、バリアフリー化を図るものです。 ⑥は町民センターに面した岩見通南1丁目改築し、対面通行にする事業です。 ⑦は旧ふぁーらいとを改修し、室内遊戯施設を設置しまして、併せて観光案内が体験できるジオラマ等整備する事業です。 |

- ⑧は町民センター整備事業なので説明は省略する。
- ⑨は町民センターに併設する公共歩廊の整備となる。
- ⑩の空き店舗等活用支援事業は、中心市街地の空き家、空き店舗を活用し、新たに事業をやる方への改修費用の助成、既存店舗の美装化の費用を助成する事業です。
- ⑪は街中の建物、街路樹等にイルミネーションを装飾し、賑わいや明るさを創出する事業です。平成31年度の事業を説明します。ゆうあい通りのアーケード4基料飲店組合が所有してしまして、老朽化、維持管理に大きな負担があります。町に協議がありまして、移譲するか撤去してほしいとの話があり、アーケード4基を撤去しまして、それに代わるLEDのサイン灯を設置するものです。福祉センターの所は、福祉センター解体後に設置することとなる。31年度はアーケード4基撤去とサイン灯3基設置を予算計上しています。もう一つはふれあいパークのモニュメント、東屋、ステンドグラス、噴水にライトアップすることを予定している。
- ⑫は公共施設へのアクセスしやすくするため、案内看板を国道、道道に設置し、中心部にも観光案内板を設置事業です。
- 3枚目は各年度の事業を説明しているものです。
- 4枚目は事業費と国から交付される交付金の想定額を記載しています。事業合計額は5,058百万円、その内交付対象事業費が3,096百万円で、国からの交付金想定額は1,238百万円を見込んでいます。町の持ち出しを減らしながら、12本の事業を取り組むことが可能となった。関係機関、関係団体と協議しながら中心市街地の活性化に取り組んでいきたい。

【意見】

| 発言者 | 内容 |
|------|---------|
| 伊藤会長 | 意見ありますか |
| 委員 | なし |

3 次回会議日程について

アドバイザーと打ち合せしまして、施設の管理運営、指定管理に向けた協議を進めていかななくてはなりません。

3月26日（火）頃 事業部会開催

4 閉会

（午後4時45分閉会）

第12回（仮称）えんがる町民センター建設検討協議会出席者一覧

| 区分 | 氏名 | 団体名等 | 備考 |
|--------|---------|-------------------------|----|
| 委員 | 横 田 昌 弘 | 遠軽町文化連盟 | |
| 委員 | 本 間 克 明 | 遠軽商工会議所 | |
| 委員 | 秋 田 博 | えんがる商工会 | |
| 委員 | 宮 崎 良 公 | 遠軽町自治会連絡協議会 | |
| 委員 | 小 林 昌 樹 | えんがる町観光協会 | |
| 委員 | 橋 口 理 教 | 遠軽青年会議所 代理：堀田 氏 | |
| 委員 | 本 田 ちづ子 | ダンス教室 ami:φアミ | |
| 委員 | 藤 江 昭 | 遠軽町社会福祉協議会 | |
| 委員 | 井 上 幸 次 | 北見地区吹奏楽連盟遠軽支部 | |
| 委員 | 伊 藤 榮 三 | 元遠軽町文化センター等を考える会会長 | 会長 |
| 委員 | 大 西 定 信 | 元遠軽町文化センター等を考える会委員 | |
| 委員 | 藤 田 正 明 | 一般公募、遠軽地区連合会 | |
| 委員 | 高 桑 健 次 | 一般公募、元遠軽町文化センター等を考える会委員 | |
| アドバイザー | 太 田 晃 正 | 有限会社時円プランニング代表取締役 | |
| | | | |
| 事務局 | 加 藤 俊 之 | 総務部長 | |
| 事務局 | 斉 藤 隆 雄 | 総務部地域拠点施設準備室長 | |
| 事務局 | 今 井 昌 幸 | 総務部地域拠点施設準備室参事 | |
| 事務局 | 林 幸 司 | 総務部地域拠点施設準備室係長 | |
| オブザーバー | 高 橋 静 江 | 民生部住民生活課長 | |
| オブザーバー | 菊 地 隆 | 経済部商工観光課長 | |
| オブザーバー | 金 沢 一 彦 | 経済部建設課長 | |
| オブザーバー | 落 合 一 実 | 経済部水道課長 | |
| 計 | 22名 | | |

欠席

| 区分 | 氏名 | 団体名等 | 備考 |
|----|---------|---------------|----|
| 委員 | 横 田 昌 弘 | 遠軽町文化連盟 | |
| 委員 | 高 橋 利 明 | 北見地区吹奏楽連盟遠軽支部 | |
| 委員 | 平 野 由美子 | フラスタジオ・UEDA | |
| 委員 | 平 間 喜 弘 | 遠軽がんぼう太鼓同好会 | |